

清瀬市新校開設に向けた
基本構想及び基本計画策定支援業務委託プロポーザルの結果について

令和4年8月

清瀬市

清瀬市教育委員会では将来を担う子どもたちにとって、より良い学びの環境の再整備と地域コミュニティの拠点となる学校づくりを目指し、令和2年度に策定した「清瀬市立学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」、令和3年度に策定した「清瀬市公共施設再編計画（地域レベル編）」及び令和3年度に改訂した「清瀬市公共施設等総合管理計画」に基づき、令和11年度に新校を開設するにあたり、令和4年度及び令和5年度に、清瀬小学校及び清瀬第八小学校を統合した新たな学校づくりのイメージの具現化、基本的な計画の作成、小中一貫校及び将来的なコミュニティ施設等との複合化の検討を行うことを目的に、柔軟かつ高度な創造力と実績に裏打ちされた知見を有し、広く市民意見を計画に反映できる事業者を選定するため、公募型プロポーザルを実施した。

1. 審査結果（契約先候補者）

最優秀者 株式会社教育環境研究所

東京都千代田区永田町2-13-10

優秀者 株式会社建設技術研究所 東京本社

東京都中央区日本橋浜町三丁目21番1号

2. 審査経過

	内 容	日 時
①	実施要領等の公表（告示）	令和4年6月15日（水）
②	質問への回答	令和4年6月27日（月）
③	一次審査（書類審査） 事務局採点	令和4年7月25日（月）
④	一次審査結果通知	令和4年7月29日（金）
⑤	二次審査（プレゼンテーション審査）	令和4年8月8日（月）
⑥	二次審査結果通知	令和4年8月15日（月）

3. 契約先候補者選定の方針

清瀬市新校開設に向けた基本構想及び基本計画策定支援業務を委託するにあたり、選定される事業者には、基本構想及び基本計画作成のためのデータ分析等の各種調査検討、新校の施設整備に向けた方針等の検討支援、空間構成と配置及びスケジュールについての技術的支援等が求められる。

本件業務は、費用面の競争だけでなく、参加者の経験と実績、蓄積されたノウハウに基づく、自由な発想・企画や技術力等の提案を受けることが求められるため、契約候補者選定に際し、公募型プロポーザルを採用した。

4. 審査方法

契約先候補者を選定するため、小中一貫校（義務教育学校を含む）や学校の建て替え、学校複合化等の業務実績と価格による審査を一次審査とし、業務提案書に対するプレゼンテーション及び質疑応答による二次審査を実施した。

プレゼンテーション及び質疑応答では、本件業務の仕様書（案）を踏まえた業務提案書について、その的確性（与条件との整合性が取れている等）、実現性（提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮して総合的に評価し、最優秀者（第1委託候補者）、優秀者（第2委託候補者）を選定した。

5. 一次審査

参加表明書、実績に係る各種資料を提出した4社について、提出された各種書類を審査、採点した結果、次のとおり、業務提案書等の二次審査書類の提出を求める参加者として選定した。

順位	参加者	事務局採点項目 (30)
1	優秀者	23.93
2	D	15.95
3	最優秀者	15.17
4	C	13

※カッコ内の数字は各項目の配点

※一次審査結果（得点）は、二次審査には持ち越す。

6. 二次審査

二次審査では、一次審査の通過者によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施した。提出された業務提案書について、プレゼンテーションの内容を踏まえ、審査委員会が総合的に評価し、契約先候補者を選定した。

順位	参加者	総合点 (100)	業務提案書評価(45)	二次審査 (25)	一次審査 (30)
1	最優秀者	71.17	35	21	15.17
2	優秀者	64.53	26	14.6	23.93
3	C	55.4	24.6	17.8	13
4	D	55.35	28	11.4	15.95

※カッコ内の数字は各項目の配点